

2026 年度

大学院医療保健学研究科口腔科学専攻 博士課程（前期）

専門科目（口腔工学）

問 題 用 紙

< 注意 >

- 1 この問題は、歯科技工士の免許をお持ちの方用（取得見込みを含む。）です。
- 2 受験番号を次に記入してください。

--
- 3 監督員の指示があるまでは、この表紙を開かないでください。
- 4 解答を始める前に、落丁等がないかを確認してください。
- 5 問題は 3 問あります。この3 問から 2 問を選択して解答してください。なお、選択しなかった問題には、大きく「×」印を記入してください。
次に、専門科目中、選択した問題の番号を記入してください。

口腔工学	口腔工学
------	------

- 6 解答用紙及び下書き用紙をそれぞれ 2 枚配付します。解答用紙に受験番号と選択した問題の番号を、下書き用紙に受験番号を記入してください。
- 7 問題用紙、解答用紙及び下書き用紙は、全て回収します。
- 8 その他、監督員の指示に従ってください。

2026 年 3 月 8 日(日)実施

2026 年 3 月 8 日 (日) 実施

問題は、次のページから始まります。

専門科目・口腔工学 1

従来法と比較した、3D プリントによる総義歯の特徴について
600 字以内で記載せよ。

専門科目・口腔工学 2

歯科における CAD/CAM (Computer Aided Design / Computer Aided Manufacturing) を以下の用語を用いて 500 字以内で説明せよ。

(用語)

高度化、客観性、再現性、ロストワックス法、デジタル技術、アナログ技法、スキャン、三次元データ、ミリングマシン、デジタルデータ、切削加工、ジルコニア、長石系陶材、コンポジットレジン、3D プリント、義歯床、仮歯、サージカルガイド、人工知能 (AI))

専門科目・口腔工学 3

歯および歯周組織の発生の過程について、図を用いて段階別に論ぜよ。